

# 不当要求防止責任者講習会

**日 時** 令和7年9月12日(金) 13:30～16:40  
**場 所** フジコミュニティセンター 4階 大会議室  
**参加者** 84名(65社)

暴力団などの反社会的勢力による被害を未然に防止することを目的に、各事業所ごとに「不当要求防止責任者」を選任することとしています。この「不当要求防止責任者」は、新たに選任されたときや、選任後もおおむね3年ごとに講習を受けることとされています。協会では、愛知県警察本部と公益社団法人 愛知県暴力追放運動推進センター（以下、推進センター）の協力により、3年に1回、協会主催の不当要求防止責任者講習会を開催しています。

開会のあいさつにあたり、小野俊之専務理事は「本講習会では、不当要求防止責任者の皆様に必要な知識を習得いただく場として、平成14年から3年ごとに開催しており、今回は令和4年9月以来の実施となります。暴力団の数は減少傾向にありますが、手口は一層巧妙化しています。本日は最新の情報や具体的な対処法についてご講義いただきます。本日学ばれた内容を社内に持ち帰り情報を共有し、万が一に備えた体制づくりにお役立てください。」と述べました。

講習では、推進センター 事務局次長 早川元博氏から、反社会的勢力排除の意義や目的などの重要性について説明いただきました。



次に、ビデオで、愛知県警察本部 刑事組織犯罪対策局捜査第四課 警部 伊藤博康氏から、個々の組員を取り締まる“点の規制”から組織全体の活動基盤を断つ“面の規制”へと対策の重点が徐々に移りつつあること、また“三ない運動+1(ワン)”の推進や、契約時における反社会的勢力排除の措置の説明、暴力団などへの基本対応要領12カ条といった、暴力団の現状や取り締まり状況などを学びました。

休憩の後、推進センター 講習部長 野田孝治氏から、反社会的勢力対策や不当要求に対する対応方法などをお話



全体の様子

しいたきました。「敵を知り己を知る」ことで最善の対応が見いだせること、そして、その重要性は、社会の秩序と市民生活の安全の確保、経営の健全性の維持、安心・安全な業務運営と社員の安全の実現、企業の社会的責任の遂行という4つの観点からも示されていると学びました。

その後、不当要求防止対策のビデオ上映、質疑応答が行われ、「不当要求防止責任者」受講修了証を配布し講習会は終了しました。

## 講義Ⅰ

〈講師〉  
(公財) 愛知県暴力追放運動推進センター  
事務局次長 早川元博氏

1. 責任者講習の意義、目的、法的根拠について
2. 暴対法、県排除条例の解説

## 講義Ⅱ(ビデオ上映)

〈講師〉  
愛知県警察本部 刑事組織犯罪対策局捜査第四課 警部 伊藤博康氏

1. 暴力団の現状
2. 暴力団の動向
3. 暴力団の取締状況

## 講義Ⅲ

〈講師〉  
(公財) 愛知県暴力追放運動推進センター  
講習部長 野田孝治氏

1. 反社会的勢力
2. 暴力団等反社会的勢力の排除
3. 平素からの反社会的勢力対策
4. 不当要求に対する対応方法

## 講義Ⅳ

1. ビデオ上映  
「不当要求防止対策～絶対に負けませんⅡ～」
2. 質疑応答・「不当要求防止責任者」受講修了証配布



受講修了書配付の様子